



### 3. 実験項目および方法

#### <サンプリングによる引張強度試験>

カーテンの試験片を採取後、引張試験によりその引張強度を確認します。

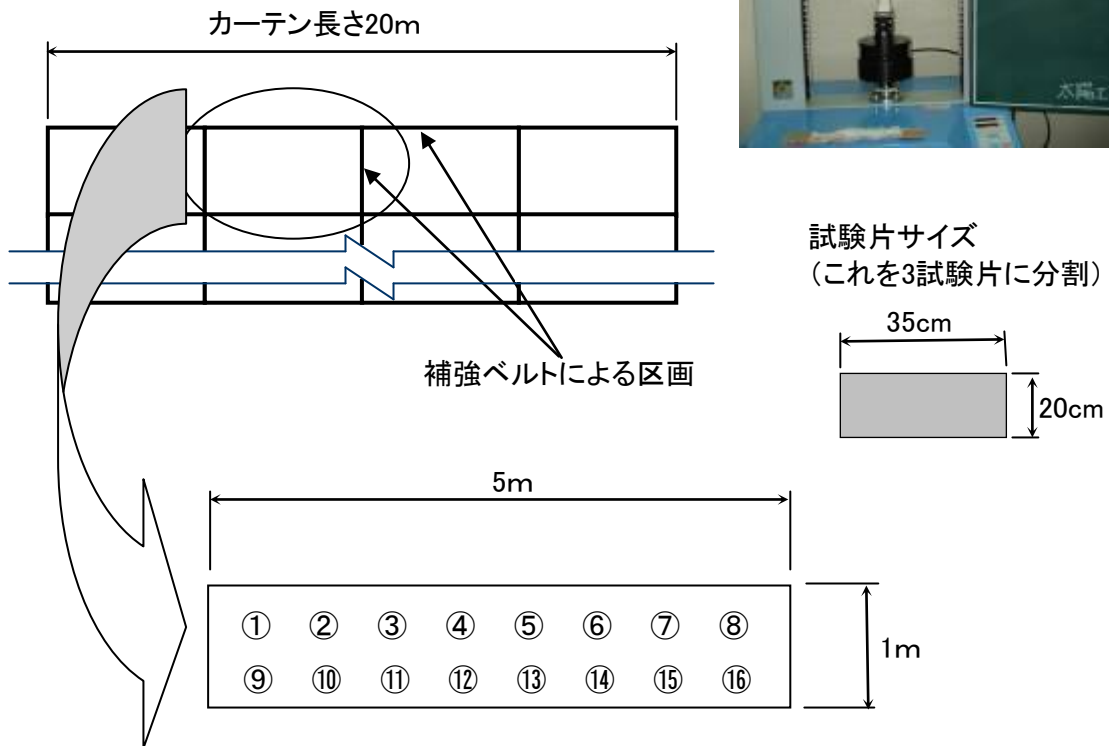
試験片は、カッターにて所定の寸法に切り取ります。

なお、切り取り箇所は、周辺に特に影響を与えないため、補修はしないこととします。

採取試験片の試験項目は以下とします。

- ・引張試験(強度、伸び)

N=3の平均値(JIS L 1096 ストリップ法)



注 1)①、②、③の順に試験片を切り取る。

注 2)①②と切り取り後、③に傷があれば、③をとばして④を切り取る。(傷があれば著しく強度が低下し、正確な母材強度を確認できないため)

図-2 試験片採取要領

### 4. 強度推定手法の改訂について

本実験で得た、汚濁防止膜の経年劣化の強度特性(引張強度)等、から「使用履歴から強度を推定する手法」の改訂(案)を報告します。

なお、この手法等は、「汚濁防止膜技術資料(案)」(一般財団法人 港湾空港総合技術センター)に反映していただく予定です。

以上